

在日朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容

李 洪章

(京都大学大学院文学研究科 博士後期課程 / 日本学術振興会 特別研究員 DC1)

山口 健一

(京都大学大学院文学研究科 GCOE 研究員)

孫片田 晶

(京都大学大学院文学研究科 博士後期課程 / 日本学術振興会 特別研究員 DC1)

橋本 みゆき

(立教大学社会学部 兼任講師、ほか)

金 泰植

(九州大学大学院比較社会文化学府 博士後期課程)

佐藤 暁人

(ソウル国立大学社会学科 博士課程)

金 キョレ

(ソウル国立大学日本研究所 研究員)

朴 祐

(ソウル国立大学社会学科 博士課程)

権 香淑

(早稲田大学アジア研究機構(アジア研究所及びアジア平和研究所) 客員研究員)

2010 年 2 月



京都大学グローバル COE

「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」

Global COE for Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科

Email: intimacy@socio.kyoto-u.ac.jp URL: <http://www.gcoe-intimacy.jp/>

<アブストラクト>

本ワーキングペーパーは、植民地主義を伴って近代化が進んだアジア地域における、在日朝鮮人をはじめとしたコリアン・ディアスポラの親密圏と公共圏の変容過程を理解することを目的としている。主に在日朝鮮人を研究対象としているが、それ以外にも韓国における多文化共生のあり方や、在韓・在日中国朝鮮族に関する報告も含まれている。具体的には、「東九条マダン」における多文化共生理念、在日朝鮮人学生によるアイデンティティ政治、在日朝鮮人＝日本人間国際結婚、韓国反共映画における在日朝鮮人表象、韓国在住在日朝鮮人の法的地位、在日朝鮮人の身体的記憶、在韓中国朝鮮族労働者の移動と定着過程、在日中国朝鮮族のエスニシティについて取り扱っている。

<キーワード>

在日朝鮮人、中国朝鮮族、多文化共生、国際結婚、表象、身体的記憶、アイデンティティ、エスニシティ

2008 年度次世代研究「在日朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容」（研究代表：李洪章）による成果である。

【メンバー】（ ）内は 2008 年度プロジェクト時点

李洪章（京都大学大学院文学研究科 博士後期課程 / 日本学術振興会 特別研究員 DC1）

山口健一（京都大学大学院文学研究科 研修員）

金泰植（九州大学大学院比較社会文化学府 博士後期課程）

孫片田晶（京都大学大学院文学研究科 修士課程）

橋本みゆき（立教大学社会学部 兼任講師、ほか）